

KMGホールディングスFC

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話（コメント）
1	海邦銀行SC	H	△0-0	九州リーグ沖縄開幕おめでとうございます。 コロナ禍の厳しい状況で、開幕に向け準備・尽力して頂いた九州リーグに関わる全ての皆様に感謝申し上げます。 1日目、海邦銀行さんとの試合は、チャンス・シュート場面を多く作ることができ、内容的には満足していますが、残念ながら引き分けてしまいました。 2日目、延岡AGATAさんとの試合は、開始早々にPKで失点してしまいましたが、後半途中まで落ち着いて戦っていた点は良かったと思います。 やはり、取れるところで確実に点を取らないとこのような結果になると痛感しました。
2	FC延岡AGATA	A	●0-4	今年の沖縄開幕も厳しい結果となりましたが、次節からは気合を入れ直し、残り全試合勝点を取れるよう準備していきます。 最後に沖縄県サッカー協会関係者・沖縄SV・海邦銀行の皆様、すばらしいグラウンドと運営ありがとうございました。
3	BrewKASHIMA	H	●1-2	今期初の福岡ホーム開催で、BrewKASHIMAさんとの試合でした。 前半に失点した後、すぐに追いつくことができましたが、後半終了間際に痛い失点をしてしまい、1-2で負けてしまいました。 次節は、ホームでNIFS KANOYAさんとの試合なので、学生の皆さんに走り負けしないように頑張ります。 仲間監督、アドバイス有難うございます。勝ち星のために、NIFS青木監督のマスクの下が笑顔ではない時間帯を少しでも作れるようにしたいと思います。 今節、運営に携わって頂いた全ての方々、応援に来て頂いた全ての皆様、BrewKASHIMAの皆様、ありがとうございました。
4	NIFS KANOYA FC	H	●1-3	NIFS KANOYAさんとの試合で、どうしても初勝利が欲しい試合でしたが、終始ミスが目立ち、カウンターを含めた失点をかさねてしまいました。 NIFSさんの決定機を決めきる力、カウンターの際の全体のパワーなど勉強になりました。 技術・判断のミスを減らし、早く初勝利をあげられる様にチーム一丸となって取り組みます。 最後に運営に携わって頂いたの方々、応援に来て頂いた皆様、NIFS KANOYAの皆様、ありがとうございました。 片道4時間かけてマイクロバスを運転された青木監督、お疲れ様でした。
5	ジェイリースFC	A	●1-3	今節はジェイリースさんとの試合でした。押し込まれる展開が続く中で前半のうちに失点。後半に一度は追いつきましたが失点を重ね敗戦。 後半にはチャンスもありましたが決定力の差、一人一人のレベルの高さを感じました。 ひたむきに日々のトレーニングから取り組み続けるしかないと思っています。 最後に大分県サッカー協会の方々、審判団、ジェイリースの皆様、大分まで応援に来てくださった皆様、有難う御座いました。
6	ヴェロスクロノス都農	H	●0-4	相手の技術レベルが高く、終始押し込まれる展開の中、前半に失点を重ねてしまいました。 全体でボールを動かす力やクロスボールの質など、まだまだうちには足りない部分を感じる試合となってしまいました。 苦しいシーズンになっていますがチームとしてコンセプトを持って次節も挑みたいと思います。 最後に福岡県サッカー協会の皆様、ヴェロスクロノス都農の皆様、審判団、運営に携わって頂いた皆様、たくさんの声援を送っていただいた応援団の皆様、ありがとうございました。
7	沖縄SV	A	●1-4	前半は失点を防ごうと臨んだ試合でしたが、早い時間に失点してしまい追いかける展開になってしまいました。 相手の技術レベルが高く終始押し込まれる展開の中、前からのプレスでシュートチャンスを何度か作ることが出来たのは収穫です。 厳しいシーズンになっていますが、何とか勝ち点を取れるよう次節も挑みたいと思います。 最後に沖縄県サッカー協会の皆様、沖縄SVの皆様、審判団、運営に携わって頂いた皆様、ありがとうございました。
8	日本製鉄大分	A	○3-2	前半は何度かあった決定機を決めきれないという中でも先制点を奪えました。 後半は押し込まれる展開が続く同点に追いつかれましたが、最後に勝ち越すことができ今季初勝利することができました。 勝ち点3をとることが出来ましたが、反省点が多い試合となりました。修正しながらも勢いに乗って次節を迎えたいと思います。 最後に大分県サッカー協会の皆様、日本製鉄大分サッカー部の皆様、審判団、運営に携わって頂いた皆様ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話 (コメント)
10	熊本県教員蹴友団	A	○5 - 1	前期最後の佐賀集中開催で熊本県教員蹴友団さん、川副クラブさんと対戦し2勝することができました。途中出場の選手も含め、チーム全体で運動量をもって戦えたことが結果に繋がったと思います。内容面では攻守ともに改善点がまだまだ多く、引き続き取り組んでいきます。
11	川副クラブ	H	○8 - 2	対戦した熊本県教員蹴友団・川副クラブの皆様、また運営して頂いた佐賀県サッカー協会・川副クラブ・Brew KASHIMA・審判団の皆様、会場まで応援に来ていただいた皆様、ありがとうございました。
12	海邦銀行SC	A	○2 - 1	1 2 節、前期引き分けた海邦銀行サッカークラブさんとの試合。先制点を奪われてからも粘り強く戦うことができ、今季初の逆転で勝つことができました。
13	FC延岡AGATA	H	●0 - 6	1 3 節、FC延岡AGATAさんとの試合。良い部分をなかなか出すことができず、大敗しました。また、試合中の小競り合いに対し不必要な介入をしてしまい、大変ご迷惑をおかけしました。FC延岡AGATAの皆様、九州サッカー協会の皆様、沖縄県サッカー協会の皆様、申し訳ありませんでした。2日間通して猛暑のなか運営に携わって頂いた全ての方々へ感謝申し上げます。ありがとうございました。
14	BrewKASHIMA	A	○7 - 1	1 4 節、BrewKASHIMAさんとの試合。開始早々に得点を重ねることができ、その後も集中を切らさずプレーできました。後半終了間際に失点してしまったのは残念でしたが、全体的に運動量を落とさずに、ゴールを目指し続けられたことはよかったと思います。暑期中、運営に携わって頂いたBrewKASHIMAの皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、応援にかけつけて頂いた皆様ありがとうございました。
15	NIFS KANOYA FC	A	○2 - 1	1 5 節、アウェイでNIFS KANOYA FCさんとの試合。遠征距離は長かったですが、素晴らしいグラウンド・ピッチ環境でプレーさせて頂きました。前半はチャンスを決めきれず先制点を奪われてしまいましたが、後半は修正点・頭の整理をチーム全体で行い取り組めたことで、逆転することができました。終盤は押し込まれる時間が長く続きましたが何とか耐えることができました。対戦していただいたNIFS KANOYA FCの皆様、審判団、鹿児島県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
16	ジェイリースFC	H	●1 - 3	1 6 節、ジェイリースフットボールクラブさんとの試合。ジェイリースさんの攻守の切り替えが非常に早く、奪ったボールを効果的に繋ぐことがなかなか出来ず押し込まれる展開が続き、失点を重ねて敗戦しました。チーム全体で守備の意識をもって取り組むことは出来ましたが、奪い方や奪った後にまだまだ課題を感じる試合となりました。ジェイリースフットボールクラブさん、福岡県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、ありがとうございました。
17	ヴェロスクロノス都農	A	△2 - 2	1 7 節、ヴェロスクロノス都農さんとの試合。最後のところで体を張る事とフリーでやらせない事を続けて、先制点を取ろうというテーマで試合に入りました。押し込まれる展開が続きましたが、何とか先制点を取ることができ我慢強く戦うことができました。最後は追いつかれてしまいましたが、暑い中かなりの運動量をもって90分間走り続けてくれた選手達のおかげで勝ち点1を取ることができました。ヴェロスクロノス都農の皆様、審判団の皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、ボールパーソンの皆様ありがとうございました。
18	沖縄SV	H	●0 - 3	第18節は沖縄SVさんとの試合。粘り強い試合をしようと挑みましたが、チャンスを決めきる所やスピードを上げた際のクオリティに苦しみ、失点を重ねてしまいました。中でも、失点後に集中力を切らさず最後まで粘り強く戦えたことは、今後に生きると思います。沖縄SVの皆様、福岡県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、応援に来て頂いた皆様、運営に携わって頂いたOB・学生の皆様、ありがとうございました。
19	日本製鉄大分	H	○5 - 4	第19節は、ホームゲーム最終戦で日本製鉄大分さんとの対戦。最終的に1点多く得点を奪うことができ、勝ち点3を辛うじて死守した試合でした。目まぐるしく攻守が入れ替わる好ゲームで、どちらが勝ってもおかしくない内容だったと思います。OWNゴールが決勝点にはなりましたが、90分間最後まで粘り強く走り続け、我慢強く戦うことができました。リーグ戦残り2試合も勝ち点3を取れるように、そして1つでも上の順位で終われるように準備していきます。最後に、日本製鉄大分の皆様、福岡県サッカー協会・審判団・ボールパーソンの皆様、そして応援に来て頂いた皆様、ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話 (コメント)
20	試合なし			